

## 平成25年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年6月10日

上場取引所 大

上場会社名 ナトコ株式会社

コード番号 4627 URL <http://www.natoco.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 粕谷健次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長・生産企画部長 (氏名) 山本豊

四半期報告書提出予定日 平成25年6月14日

配当支払開始予定日

TEL 0561-32-2285  
平成25年7月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年10月期第2四半期の連結業績(平成24年11月1日～平成25年4月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第2四半期	6,749	2.7	556	36.6	641	44.3	297	41.9
24年10月期第2四半期	6,571	4.0	407	△28.9	444	△26.5	209	△18.2

(注) 包括利益 25年10月期第2四半期 851百万円 (153.9%) 24年10月期第2四半期 335百万円 (△4.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年10月期第2四半期	40.58	—
24年10月期第2四半期	28.61	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年10月期第2四半期	18,184	14,013	71.7
24年10月期	17,369	13,221	71.0

(参考) 自己資本 25年10月期第2四半期 13,045百万円 24年10月期 12,331百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	—	8.00	—	8.00	16.00
25年10月期	—	8.00	—	—	—
25年10月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年10月期の連結業績予想(平成24年11月1日～平成25年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	6.0	1,220	19.5	1,260	17.2	540	9.0	73.73

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年10月期2Q	7,324,800 株	24年10月期	7,324,800 株
25年10月期2Q	847 株	24年10月期	847 株
25年10月期2Q	7,323,953 株	24年10月期2Q	7,323,996 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	4
4. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
(6) セグメント情報等 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済は消費が堅調に推移しており回復傾向にあります。欧州諸国については、信用不安は沈静化してきたものの、景気は依然として低迷している状況であります。また、中国を中心とするアジア諸国の経済は、減速気味ではありますが、引き続き高い成長を維持しております。

わが国経済においては、新政権の各種経済政策への期待感から円高の是正や株価の回復が進み、企業収益や消費動向にも改善が見られ、景気回復への期待が一層高まってきております。

このような経済状況のもとで、当社グループは顧客ニーズに即した環境対応型製品や高機能製品の開発に注力し、新規顧客の獲得に向けた営業活動を積極的に展開するとともに、業務全般の効率化や生産性向上によるコスト削減に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高6,749百万円（前年同期比2.7%増）、営業利益556百万円（前年同期比36.6%増）、経常利益641百万円（前年同期比44.3%増）、四半期純利益297百万円（前年同期比41.9%増）となりました。

セグメント業績は、次のとおりであります。

#### ①塗料事業

金属用塗料分野では、鋼製家具、道路資材関連のユーザーの需要拡大や環境対応型塗料の拡販に向けた積極的な営業活動を展開した結果、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。内装建材用塗料分野では、一部のユーザーにおける需要減の影響や無塗装のフローリング製品の増加により、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。外装建材用塗料分野では、窯業建材向けの需要が堅調に推移し、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。その他の分野では、樹脂素材分野においてスマートフォン向けで採用機種が増えたことや、シンナーにおいて新規顧客獲得に向けた積極的な営業活動を展開した結果、売上高は前年同期に比べ大幅に増加いたしました。

その結果、塗料事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は5,992百万円（前年同期比3.9%増）、セグメント利益は701百万円（前年同期比20.5%増）となりました。

#### ②ファインケミカル事業

化成品におけるフィルム向けのシリコン系表面機能材料は、アジア向けの需要が堅調であったものの、光学材料向けの機能性コーティング材は液晶業界の市場低迷の影響を受け、需要が低調であったことにより、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。

その結果、ファインケミカル事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は651百万円（前年同期比6.3%減）、セグメント利益は108百万円（前年同期比31.3%増）となりました。

#### ③産業廃棄物収集運搬・処分事業

産業廃棄物収集運搬・処分におきましては、自動車産業界を始め多くの産業で生産拠点の海外移転が進んでいることで、国内生産活動は低迷し、廃棄物の取扱量が低調となったため、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。

その結果、産業廃棄物収集運搬・処分事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は106百万円（前年同期比4.5%減）、セグメント利益は19百万円（前年同期比8.8%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は18,184百万円となり、前連結会計年度末に比べ814百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が128百万円、有形固定資産が771百万円、投資有価証券が142百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が272百万円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は4,171百万円となり、前連結会計年度末に比べ22百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が83百万円、未払費用が31百万円、繰延税金固定負債が37百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が140百万円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計は14,013百万円となり、前連結会計年度末に比べ792百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が238百万円、その他有価証券評価差額金が104百万円、為替換算調整勘定が370百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は71.7%（前連結会計年度末は71.0%）となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ313百万円減少し、4,930百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は635百万円（前年同期は187百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益640百万円、減価償却費211百万円、売上債権の減少321百万円による資金の増加とたな卸資産の増加140百万円、仕入債務の減少180百万円、法人税等の税金の支払201百万円による資金の減少によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,089百万円（前年同期は26百万円の収入）となりました。これは主に資金運用における定期預金の払戻、有価証券の償還及び信託受益権の売却による収入1,573百万円による資金の増加と有形固定資産の取得による支出724百万円、定期預金の預入、有価証券の取得、投資有価証券及び信託受益権の取得による支出1,971百万円による資金の減少によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は59百万円（前年同期は59百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払58百万円による資金の減少によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年10月期の連結業績予想につきましては、平成24年12月10日に公表いたしました「平成24年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,797,409	5,926,177
受取手形及び売掛金	4,450,849	4,178,535
有価証券	100,000	100,000
商品及び製品	850,678	972,310
仕掛品	31,176	37,770
原材料及び貯蔵品	382,974	428,665
繰延税金資産	119,387	137,100
その他	666,195	551,000
貸倒引当金	△5,809	△5,480
流動資産合計	12,392,861	12,326,081
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,987,633	1,998,684
機械装置及び運搬具（純額）	562,221	563,751
土地	1,713,470	1,713,470
その他（純額）	130,101	889,290
有形固定資産合計	4,393,426	5,165,196
無形固定資産		
投資その他の資産	201,245	220,635
投資有価証券	227,039	369,954
繰延税金資産	9,676	10,147
その他	198,533	94,502
貸倒引当金	△52,987	△2,073
投資その他の資産合計	382,261	472,530
固定資産合計	4,976,934	5,858,362
資産合計	17,369,796	18,184,443
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,664,800	2,524,161
未払法人税等	199,994	283,155
賞与引当金	208,114	200,666
役員賞与引当金	31,100	15,750
その他	558,226	601,271
流動負債合計	3,662,235	3,625,004
固定負債		
繰延税金負債	33,561	71,519
退職給付引当金	72,697	73,212
役員退職慰労引当金	231,035	241,687
その他	149,142	159,870
固定負債合計	486,436	546,290
負債合計	4,148,671	4,171,294

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,626,340	1,626,340
資本剰余金	2,288,760	2,288,760
利益剰余金	8,385,702	8,624,341
自己株式	△2,582	△2,582
株主資本合計	12,298,219	12,536,858
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,555	130,869
為替換算調整勘定	6,628	377,389
その他の包括利益累計額合計	33,183	508,258
少数株主持分	889,720	968,030
純資産合計	13,221,124	14,013,148
負債純資産合計	17,369,796	18,184,443

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
売上高	6,571,300	6,749,690
売上原価	5,017,681	4,951,817
売上総利益	1,553,618	1,797,873
販売費及び一般管理費	1,145,979	1,240,970
営業利益	407,639	556,902
営業外収益		
受取利息	4,206	5,913
受取配当金	2,379	1,959
貸倒引当金戻入額	12,927	500
為替差益	11,619	69,805
その他	10,221	12,293
営業外収益合計	41,354	90,472
営業外費用		
支払利息	19	16
売上割引	4,648	4,388
その他	0	1,706
営業外費用合計	4,668	6,111
経常利益	444,326	641,262
特別利益		
固定資産売却益	3,015	186
投資有価証券売却益	1,575	—
特別利益合計	4,590	186
特別損失		
固定資産処分損	3,707	827
特別損失合計	3,707	827
税金等調整前四半期純利益	445,208	640,621
法人税、住民税及び事業税	170,220	282,547
法人税等調整額	△6,177	△17,119
法人税等合計	164,043	265,428
少数株主損益調整前四半期純利益	281,165	375,193
少数株主利益	71,636	77,962
四半期純利益	209,529	297,230

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	281,165	375,193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,935	105,261
為替換算調整勘定	11,216	370,760
その他の包括利益合計	54,151	476,022
四半期包括利益	335,317	851,215
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	263,706	772,305
少数株主に係る四半期包括利益	71,610	78,910

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年11月1日 至 平成25年4月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	445,208	640,621
減価償却費	261,693	211,586
のれん償却額	—	4,210
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△12,927	△500
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△691	514
受取利息及び受取配当金	△6,585	△7,873
支払利息	19	16
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,575	—
固定資産処分損益(△は益)	3,076	431
固定資産売却損益(△は益)	△3,015	△186
為替差損益(△は益)	△11,280	△38,151
売上債権の増減額(△は増加)	△11,987	321,855
たな卸資産の増減額(△は増加)	△230,531	△140,381
仕入債務の増減額(△は減少)	△96,868	△180,899
その他	49,078	17,745
小計	383,614	828,990
利息及び配当金の受取額	3,137	7,772
法人税等の支払額	△199,492	△201,515
営業活動によるキャッシュ・フロー	187,258	635,248
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△586,008	△907,617
定期預金の払戻による収入	786,003	502,808
有価証券の取得による支出	△200,000	△200,000
有価証券の償還による収入	299,600	200,000
信託受益権の取得による支出	△1,332,571	△862,718
信託受益権の売却による収入	1,246,388	870,422
有形固定資産の取得による支出	△173,990	△724,999
有形固定資産の売却による収入	3,145	260
無形固定資産の取得による支出	△107,258	△1,520
投資有価証券の取得による支出	△736	△760
投資有価証券の売却による収入	77,400	—
関係会社短期貸付金の貸付による支出	△23,000	—
関係会社短期貸付金の回収による収入	23,000	—
関係会社長期貸付金の回収による収入	16,800	—
差入保証金の差入による支出	△249	△939
差入保証金の回収による収入	134	534
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	36,737
その他	△1,862	△1,862
投資活動によるキャッシュ・フロー	26,794	△1,089,653
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△44	—
配当金の支払額	△58,630	△58,605
少数株主への配当金の支払額	△600	△600
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,275	△59,205

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年11月1日 至 平成25年4月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,858	199,770
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	158,636	△313,840
現金及び現金同等物の期首残高	4,508,062	5,244,400
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,666,698	4,930,560

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	産業廃棄物 収集運搬・ 処分事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	5,764,735	695,401	111,164	6,571,300	—	6,571,300
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	5,764,735	695,401	111,164	6,571,300	(—)	6,571,300
セグメント利益	582,114	82,453	18,102	682,670	(275,030)	407,639

(注) 1. セグメント利益の調整額275,030千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	産業廃棄物 収集運搬・ 処分事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	5,992,207	651,274	106,208	6,749,690	—	6,749,690
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	5,992,207	651,274	106,208	6,749,690	(—)	6,749,690
セグメント利益	701,731	108,262	19,692	829,686	(272,783)	556,902

(注) 1. セグメント利益の調整額272,783千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。